



議会に手話通訳を導入～聴覚障がい者に議論内容を伝える手話通訳者～

6月 定例会

本会議に手話通訳制度を導入
北朝鮮の地下核実験に対する抗議決議案を
全会一致で可決

六月定例会は、六月一日から十九日までの十日間開催され、市長提出の平成二十一年度一般会計補正予算案(二千五百十五万六千円増額)など七件の議案と議員提出の那覇市議会委員条例の一部改正議案及び北朝鮮の地下核実験に対する抗議決議案が可決・同意されました。

六月十一日は冒頭で、屋良栄作議員、與儀實司議員から北朝鮮の地下核実験実施に対する抗議決議案が提出され、「今回の北朝鮮の暴挙は、核兵器の不拡散に向けた国際的な流れを真つ向から否定し、世界中に脅威を与えるものであり、断じて容認できるものではない。この暴挙に対し厳重に抗議し、直ちに全ての核兵器及び核計画を放棄することを強く要求する必要がある」との提案理由説明が述べられました。

北朝鮮核実験に抗議決議
六月十一日の冒頭で、屋良栄作議員、與儀實司議員から北朝鮮の地下核実験実施に対する抗議決議案が提出され、「今回の北朝鮮の暴挙は、核兵器の不拡散に向けた国際的な流れを真つ向から否定し、世界中に脅威を与えるものであり、断じて容認できるものではない。この暴挙に対し厳重に抗議し、直ちに全ての核兵器及び核計画を放棄することを強く要求する必要がある」との提案理由説明が述べられました。

会議の概要
六月一日の定例会初日は、市長から平成二十一年度一般会計補正予算(第二号)案など七件の議案及び報告四件が提出されました。

一般会計補正予算案の主な内容は、国指定重要文化財である新垣家住宅の東又窓が倒壊したことによる保存修理事業等の追加による補正であります。

六月十二日は、個人質問の後、那覇市監査委員の選任議案及び人権擁護委員候補者の推薦議案の二件の人事案件の採決が行われ、いずれも全会一致で同意されました。

個人質問で初の手話通訳
六月九日の個人質問では、聴覚障がい者からの傍聴申請を受け、知念博議員、宮平のり子議員の個人質問において手話通訳を実施しました。

人事案件の採決
六月十二日は、個人質問の後、那覇市監査委員の選任議案及び人権擁護委員候補者の推薦議案の二件の人事案件の採決が行われ、いずれも全会一致で同意されました。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

その他、一般会計補正予算案及び仮庁舎の駐車場を本庁舎駐車場と同様に、本市の休日及び休日以外の日の執務時間外において使用料を徴収できるようにするための那覇市行政財産使用料の一部改正議案など四件の議案については、全会一致で可決・同意され、陳情二件が採択されました。

常任委員会定数を改正、市税条例の一部改正議案に賛否討論
六月十九日の最終本会議は、冒頭で屋良栄作議員、與儀實司議員から、次の一般選挙後の議員定数が四十四人から四十人になることに伴い、四常任委員会の委員定数を十一人から十人とする那覇市議会委員会条例の一部改正議案が提出され、全会一致で可決されました。

定例会の閉会にあたり
安慶田光男議長は、任期最後の定例会を閉会するにあたり、久高将光前議長と通算した四年間を振り返り、沖縄振興開発金融公庫の統廃合問題、教科書検定に関する問題、国民健康保険特別調整交付金の過少交付問題等、様々な出来事に対し、市民の生命・財産を守り、公共の福祉の向上を図る観点から、意見書や決議を行うなど議会として積極的に対応してきたことは、議員各位のご理解とご協力の賜物と感謝の言葉を述べました。

建設常任委員会
財産の処分(久場川市営住宅活用用地第一期分)について、委員から、坪単価、事業提案等について質疑がありました。

総務常任委員会
那覇市税条例の一部改正議案について、委員から、住宅ローン特別控除が創設されたことによる本市の税収影響額について質疑があり、当局から、市民税の減収に対しては、国からの減収補てん特例交付金にて全額補てんされるとの答弁がありました。

常任委員会の主な審査概要
那覇市税条例の一部改正議案について、委員から、住宅ローン特別控除が創設されたことによる本市の税収影響額について質疑があり、当局から、市民税の減収に対しては、国からの減収補てん特例交付金にて全額補てんされるとの答弁がありました。

また、土地等の長期譲渡所得に係る二千万円の特例控除の創設について、委員から、この控除に係る国からの減収補てんはなく、税の公平性の観点から反対であるとの討論がありました。

代表・個人質問
各会派の代表質問は六月五日、八日の二日間、個人質問は九日から十二日までの四日間行われ、延べ四十一人の議員が当局の見解を質しました。(2/7面に要約内容を掲載)

また、無事職責を果たすことができたことに對する感謝の言葉を述べました。

各会派の代表が市政をたず

代表質問



※紙面の都合上、発言内容は要約してあります。

観光誘客運動の取り組みを

自民・無所属連合

仲松 寛



②戦後処理、平和行政の一環として、真嘉比地区での遺骨収集に緊急雇用創出事業適用の可能性について

関係部長

一、①昨春秋以降の世界同時不況が沖縄の観光入域客数にも影響を及ぼし、入域客数が昨年の十一月から四月まで連続して前年同月比で減少となっている。さらに五月においても新型インフルエンザの国内発生により、修学旅行を始め団体旅行の手控えが相次ぎ、大変厳しい状況となっている。

して、新たな空港ができる静岡市へ出向き、市長はじめエイサー隊など総勢十名で静岡駅前での誘客キャンペーンを行った。また、観光協会が静岡市の開港フェアへ参加し、那覇の観光をアピールしてきた。



▲静岡駅での誘客キャンペーン

②観光産業に対する緊急的支援については、中小企業の皆様が活用している緊急保証制度の活用の呼びかけを行うとともに、沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合からの那覇市への「県民一人一泊運動」の支援要請に対しても関係課と調整をしていきたい。

二、①緊急雇用創出事業の平成二十一年度の活用状況としては、路上喫煙防止事業、公立保育所環境整備事業等十三事業で約三千二百万円、雇用人員は三十九人である。また、現在、九月補正に向け事業提案の作業を行っている。

ふるさと雇用再生特別交付金は、民間企業等へ委託することが実施条件となっているため、現在、各部署で事業構想を検討しているところである。

本市へ割り当てられた配分額は、平成二十一年度から二十三年度までの三年間で約四億六千万円となっている。②真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集については、「NPOガマファニー」の代表者から、同地区の地表部分の遺骨収集について、緊急雇用創出事業として失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集が行えるよう提案があった。

本市としては、沖縄戦の体験を継承し、貴重な平和への思いを次の世代へ伝えていく遺骨収集の取り組みを通し、生活困窮者の雇用の創出が図れることから、大変意義深い事業であると認識しており、緊急雇用創出事業としてどのような形で実現できるか、早急に方向性を示したい。

ふるさと雇用再生特別交付金は、民間企業等へ委託することが実施条件となっているため、現在、各部署で事業構想を検討しているところである。

本市へ割り当てられた配分額は、平成二十一年度から二十三年度までの三年間で約四億六千万円となっている。②真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集については、「NPOガマファニー」の代表者から、同地区の地表部分の遺骨収集について、緊急雇用創出事業として失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集が行えるよう提案があった。

本市としては、沖縄戦の体験を継承し、貴重な平和への思いを次の世代へ伝えていく遺骨収集の取り組みを通し、生活困窮者の雇用の創出が図れることから、大変意義深い事業であると認識しており、緊急雇用創出事業としてどのような形で実現できるか、早急に方向性を示したい。

ふるさと雇用再生特別交付金は、民間企業等へ委託することが実施条件となっているため、現在、各部署で事業構想を検討しているところである。

本市へ割り当てられた配分額は、平成二十一年度から二十三年度までの三年間で約四億六千万円となっている。②真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集については、「NPOガマファニー」の代表者から、同地区の地表部分の遺骨収集について、緊急雇用創出事業として失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集が行えるよう提案があった。

本市としては、沖縄戦の体験を継承し、貴重な平和への思いを次の世代へ伝えていく遺骨収集の取り組みを通し、生活困窮者の雇用の創出が図れることから、大変意義深い事業であると認識しており、緊急雇用創出事業としてどのような形で実現できるか、早急に方向性を示したい。

ふるさと雇用再生特別交付金は、民間企業等へ委託することが実施条件となっているため、現在、各部署で事業構想を検討しているところである。

本市へ割り当てられた配分額は、平成二十一年度から二十三年度までの三年間で約四億六千万円となっている。②真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集については、「NPOガマファニー」の代表者から、同地区の地表部分の遺骨収集について、緊急雇用創出事業として失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集が行えるよう提案があった。

本市としては、沖縄戦の体験を継承し、貴重な平和への思いを次の世代へ伝えていく遺骨収集の取り組みを通し、生活困窮者の雇用の創出が図れることから、大変意義深い事業であると認識しており、緊急雇用創出事業としてどのような形で実現できるか、早急に方向性を示したい。

ふるさと雇用再生特別交付金は、民間企業等へ委託することが実施条件となっているため、現在、各部署で事業構想を検討しているところである。

本市へ割り当てられた配分額は、平成二十一年度から二十三年度までの三年間で約四億六千万円となっている。②真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集については、「NPOガマファニー」の代表者から、同地区の地表部分の遺骨収集について、緊急雇用創出事業として失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集が行えるよう提案があった。

本市としては、沖縄戦の体験を継承し、貴重な平和への思いを次の世代へ伝えていく遺骨収集の取り組みを通し、生活困窮者の雇用の創出が図れることから、大変意義深い事業であると認識しており、緊急雇用創出事業としてどのような形で実現できるか、早急に方向性を示したい。

ふるさと雇用再生特別交付金は、民間企業等へ委託することが実施条件となっているため、現在、各部署で事業構想を検討しているところである。

本市へ割り当てられた配分額は、平成二十一年度から二十三年度までの三年間で約四億六千万円となっている。②真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集については、「NPOガマファニー」の代表者から、同地区の地表部分の遺骨収集について、緊急雇用創出事業として失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集が行えるよう提案があった。

本市としては、沖縄戦の体験を継承し、貴重な平和への思いを次の世代へ伝えていく遺骨収集の取り組みを通し、生活困窮者の雇用の創出が図れることから、大変意義深い事業であると認識しており、緊急雇用創出事業としてどのような形で実現できるか、早急に方向性を示したい。

ふるさと雇用再生特別交付金は、民間企業等へ委託することが実施条件となっているため、現在、各部署で事業構想を検討しているところである。

本市へ割り当てられた配分額は、平成二十一年度から二十三年度までの三年間で約四億六千万円となっている。②真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集については、「NPOガマファニー」の代表者から、同地区の地表部分の遺骨収集について、緊急雇用創出事業として失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集が行えるよう提案があった。

本市としては、沖縄戦の体験を継承し、貴重な平和への思いを次の世代へ伝えていく遺骨収集の取り組みを通し、生活困窮者の雇用の創出が図れることから、大変意義深い事業であると認識しており、緊急雇用創出事業としてどのような形で実現できるか、早急に方向性を示したい。

ふるさと雇用再生特別交付金は、民間企業等へ委託することが実施条件となっているため、現在、各部署で事業構想を検討しているところである。

本市へ割り当てられた配分額は、平成二十一年度から二十三年度までの三年間で約四億六千万円となっている。②真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集については、「NPOガマファニー」の代表者から、同地区の地表部分の遺骨収集について、緊急雇用創出事業として失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集が行えるよう提案があった。

本市としては、沖縄戦の体験を継承し、貴重な平和への思いを次の世代へ伝えていく遺骨収集の取り組みを通し、生活困窮者の雇用の創出が図れることから、大変意義深い事業であると認識しており、緊急雇用創出事業としてどのような形で実現できるか、早急に方向性を示したい。

ふるさと雇用再生特別交付金は、民間企業等へ委託することが実施条件となっているため、現在、各部署で事業構想を検討しているところである。

本市へ割り当てられた配分額は、平成二十一年度から二十三年度までの三年間で約四億六千万円となっている。②真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集については、「NPOガマファニー」の代表者から、同地区の地表部分の遺骨収集について、緊急雇用創出事業として失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集が行えるよう提案があった。

那覇市立病院独法化後、黒字へ

自民・無所属連合

亀島 賢優



一、①平成二十年度の決算について、まだ確定していない段階だが、当初予算に比較して約三億一千万円の収支の改善が図られ、当期純利益約一億七千万円を見込んでいる。

その主な要因としては、七対一看護基準と入院時医学管理加算という診療報酬上大きな加算を取得したこと等により、対前年比で約一〇％営業収益が増加したことに対し、営業費用の伸びが約四％に圧縮できたことの結果、収支が大幅に改善され、黒字につながったとの報告を受けている。

②那覇市長が定めた那覇市立病院中期目標には、「法人化後においても救急医療、小児医療、産科医療等の地域医療の提供に努めること」とされており、法人化後も引き続き三百六十五日、二十四時間救急医療体制を維持し、

一、那覇市立病院の地方独立行政法人化後の運営状況について伺う。

①平成二十年度の決算状況とその決算結果に至った主な要因について

②法人化後、不採算医療の切捨てや診療科の縮小等があったのか。

③医師、看護師及びその他の医療職員の人材確保はどうなっているか。

④病院の医師の勤務条件の劣悪さがメディアなどで取り沙汰されているが、市立病院においては、どのような改善を進めているか。

二、渇水対策について伺う。

①最近の県内の水事情について

②最近の渇水状況に対する本市の対応について



▲地方独立行政法人 那覇市立病院

二、①六月三日現在のダム総貯水率は四六・三％で、平年値より三一・九％下回っており、水事情は厳しい状況にある。

久場川市営住宅活用用地の状況

自民・無所属連合

高良 正幸



②今後、新庁舎計画をどのように進めていくのか。

市長・関係部長

一、①久場川市営住宅活用用地については、公募型プロポーザル方式により、売却することになっている。

「那覇市営住宅活用用地活用事業者募集要項」に基づく公募にあたっては、民間活力の導入による地域の利便性の向上や地域の活性化、周辺地域と調和したまちづくりを目的としていることから、建物の用途の条件、建物の用途の制限、建築物の高さの制限、建物の緑化などの条件を付している。

また、本市に本店又は主たる事務所を有する法人に工事等を優先的に発注することも条件としている。

今回は、共同事業者一者の応募があった。②売却価格については、二社の不動産鑑定評価に基づき、最低売却価格を四億九千万円としている。

③事業提案の内容としては、商業店舗施設（スーパー）、高齢者対象の二十四時間在宅医療支援サービスと、一般住民へ提供する医療として、脳神経外科、内科、心療内科、小児科、耳鼻科、皮膚科、歯科、リハビリテーション科の医療福祉施設のテナント、調剤薬局のテナントとなっている。



▲久場川市営住宅の活用用地配置図

二、①新庁舎建設事業については、基本設計、測量、地質調査及び解体工事設計の各業務について委託発注を行っているところである。

②設計者選定プロポーザルで提案のあった地下駐車場の検討を行ったところ、建物を持地盤へ直接載せる直接基礎を採用することで、杭基礎となる地上駐車場の場合と比較してコスト面において同程度の試算結果となっていることから、今後は多くのメリットが考えられる地下駐車場案で計画を進めていくことにしている。

審査は、本市の附属機関である「那覇市住宅政策等審議会」を選定委員会とし、委員の構成は、市民代表、学識経験者、関係団体、関係行政機関、不動産鑑定士、

久場川団地自治会の会長、久場川自治会の会長の十二名である。提案合格者の審査にあたっては、各審査委員の評価した点数を合計し、平均得点が五十点以上で、かつ、まちづくりの観点、計画及び施設整備の観点、事業の実施及び遂行能力観点、総合的な観点の四つの審査項目中、劣っている項目がないことを判断基準とし、提案合格者として選定した。さらに、買い受け希望価格が予定価格以上であることから優先交渉権者として決定した。

エコポイントの活用による省エネ家電普及促進

公明党

大浜 安史



一、エコポイント制度の効果について伺う。
二、スクールニューデール構想の推進について伺う。
①小中学校耐震化の今後の取り組み
②小中学校への太陽光発電導入等について
③小中学校のICT環境の整備推進について

一、エコポイント制度の効果について伺う。
二、スクールニューデール構想の推進について伺う。
①小中学校耐震化の今後の取り組み
②小中学校への太陽光発電導入等について
③小中学校のICT環境の整備推進について

二十三年度までの沖縄振興計画の高率補助の存続期間内は、改築工事による老朽校舎等の耐震化を図り、平成二十四年度以降は、改築に加え耐震補強も見据えて耐震化を図る必要があると考えている。
②本市では、これまで環境教育の一環として、太陽光発電、屋上緑化等の施設整備を進めてきたところである。太陽光発電の導入は、校舎等の増改築等に併せて実施している。
③文部科学省の学校ICT環境整備事業を活用して、国の整備目標値に近づくよう、財政部門と協議しながら、予算獲得に努めていきたい。

一、子ども理解のための指導・支援カルテの意義と運用上の利点や欠点、さらに今後の対応について伺う。
二、地域若者サポートステーションなはに対する本市の支援体制について伺う。

格・家庭環境等について記録を重ねることにより、複数の視点で子どもを総合的に理解し、より適切な指導・支援を行うことが可能になる。
運用上の利点は、子どもの長所の他、いじめや暴力行為等の事実を記載することにより、次年度の学級経営や担任の引継ぎ等に反映されることである。欠点として、教師の先入観を誘発する恐れがある等の課題がある。
今後は現行のカルテは廃止して新たに指導・支援のための記録簿を作成する考えであり、個人情報保護条例との整合性を図るため、個人情報収集の制限や適正

子ども理解のための指導・支援カルテの意義

公明党

桑江 豊



な維持管理等を行いたい。
二、地域若者サポートステーションなはに対する支援として、専門的知識を有する講師を招いて勉強会を開催する。また、なはし就職なんでも相談センターとの連携を図るなど密接に関わり、多くの方が自立できるよう支援していきたい。



▲「地域若者サポートステーションなは」が開所(7月16日)

モノレール旭橋駅周辺の再開発について

日本共産党

湧川 朝渉



とは、無駄使いであり、やめるべきである。見解を伺う。
二、日本青年会議所が主催する第五十八回全国会員大会への補助金千二百五十万円の支出は、直ちに中止するべきである。見解を伺う。
三、米軍基地の返還について伺う。
①一九七二年復帰以前の那覇市内の米軍用地占有率とその地域の雇用効果と経済効果は幾らであったか。



▲旭橋再開発の鳥瞰図

国民健康保険税の引き下げについて

日本共産党

比嘉 瑞己



一、旭橋駅周辺市街地再開発事業地区には那覇市の施設は一坪もない。二十六億円の税金を投入することであるが、医師の退職により規模を縮小して骨髄移植を行っている状況とのことである。また、ドナーと患者の匿名性の担保のため、他の認定施設でそれぞれ採取と移植をすることとされており、結果的に本県では県外の施設での採取や移植を余儀なくされている。そのため患者の経済的精神的負担が他県に比べて大きい状況にある。
骨髄移植が必要となった患者・家族の経済的精神的負担を軽減し、安心して県内で治療が受けられるよう、琉大病院の他に骨髄移植認定施設が必要であることと、琉大病院の移植体制の再構築が課題であると認識している。

①本市の国保世帯の平均所得額、平均国保税額
②本市と類似都市における市民一人当たりの政策的繰入額について
③財政調整基金及び減債基金の残高について
④国保税一世帯当たり一万円引き下げに必要な額及び政策的判断について
二、療育センターについて
①正規雇用を増やし、幼稚園・保育所への支援体制も強化すべきと考える。



▲国民健康保険の相談窓口

女性のがん検診における無料クーポン券

公明党

大浜 美早江



一、女性のがん検診で国が配布する無料クーポン券に対する本市の見解と対応について伺う。
二、県内における骨髄移植の現状と課題について伺う。

一、女性のがん検診で国が配布する無料クーポン券に対する本市の見解と対応について伺う。
二、県内における骨髄移植の現状と課題について伺う。

一、子宮頸がん検診及び乳がん検診について、対象者が



▲地球温暖化対策。経済活性化が期待される省エネ家電



▲受診率向上に向けた「がん検診無料クーポン券」(見本)

一、旭橋駅周辺市街地再開発事業地区には那覇市の施設は一坪もない。二十六億円の税金を投入することであるが、医師の退職により規模を縮小して骨髄移植を行っている状況とのことである。また、ドナーと患者の匿名性の担保のため、他の認定施設でそれぞれ採取と移植をすることとされており、結果的に本県では県外の施設での採取や移植を余儀なくされている。そのため患者の経済的精神的負担が他県に比べて大きい状況にある。
骨髄移植が必要となった患者・家族の経済的精神的負担を軽減し、安心して県内で治療が受けられるよう、琉大病院の他に骨髄移植認定施設が必要であることと、琉大病院の移植体制の再構築が課題であると認識している。

では、市民のニーズを総合的に判断することが大切だと考えている。

二、①非常勤の臨床心理士を一人増やすなど、療育センターの体制強化を図っているが、正規職員の配置が望ましいと考えている。ま

緊急雇用創出事業による遺骨収集

比嘉 憲次郎



一、遺骨収集と区画整理事業について伺う。

①NPO団体が本市に提出している「那覇市真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収集についての事業計画案」に対する本市の対応について

②遺骨収集が、区画整理事業の進捗にどのような影響があるか。

二、成年後見制度支援事業について、制度がスタートした平成十二年度から平成二十年度における、後見保佐、補助開始の市長申立件数を伺う。

三、bjリーグの琉球ゴールデンキングスが初優勝した記念として、市内の公園にバスケットボールリングの設置を求める声があるが、当局の見解を伺う。

■市長・関係部長

一、①真嘉比地区での緊急雇用創出事業による遺骨収

た、幼稚園・保育所への支援体制も強化する方向で取り組んでいきたい。

②施設整備等については、那覇市発達障害者支援連絡会議の中で調査研究を進めながら、検討していきたい。

集については、遺骨収集ボランティア「NPOガマフヤー」の代表から、失業者やホームレスなど生活困窮者による遺骨収集についての事業計画の提案説明があった。本市としては、沖縄戦の体験を継承し、平和の思いを次世代へ伝えていく遺骨収集の取り組みを通し、生活困窮者の雇用の創出が図れる意義深い事業であると認識しており、関係部局と連携を図りながら早急に方向性を示したい。

②遺骨収集作業を実施した場合の工事工程等の影響については、若干の影響があるものと考えられるが、これまで同様に十分な調整を行うことで区画整理事業全体の進捗には影響はないものと考えている。



▲真嘉比地区の区画整理事業

二、本市では「成年後見制度利用支援事業実施要綱」を定め、老人福祉法第三十二条、及び知的障害者福祉法第二十八条、並びに精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第五十一条の十一の二に基づき、一定の要件を満たした者について、市長が後見、保佐、補助開始の審判の申し立てす

唐真 弘安



オートバイの公共駐輪場設置

自由民主党・市民の会

オートバイの公共駐輪場設置について伺う。

①一般公共用オートバイ駐輪場を早急に整備できないか。

②一般公共自動車駐車場や自転車駐輪場にオートバイの収容ができないか。オートバイの街角駐車場導入を検討してはどうか。

③新築・改築される附置義務駐車場にオートバイ収容の義務づけの検討について

■市長

①自動二輪車の駐車環境に関わる法律の概略的変更としては、平成十八年六月に改正道路交通法が施行され、放置車両確認事務の民間委託が開始されるなど、短時間駐車場の違反車両に対する

二、本市では「成年後見制度利用支援事業実施要綱」を定め、老人福祉法第三十二条、及び知的障害者福祉法第二十八条、並びに精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第五十一条の十一の二に基づき、一定の要件を満たした者について、市長が後見、保佐、補助開始の審判の申し立てす

取り締まりが強化されている。また、同年十一月に施行された改正駐車場法では、これまで法的に不明確であった自動二輪車の位置付けが自動車の定義に含まれ、自動二輪の路上駐車取り締まりも強化され、法改正後は、県内における二輪駐車違反件数が増加している状況である。

本市においては平成十八年度に中心市街地とその周辺における「駐輪の実態」と「駐輪場配置状況」についての調査を行っており、調査結果から、中心市街地における自動二輪車駐車場の必要性について、交通政策上の課題として認識しているところである。

自動二輪車は高い機動性、省資源、省スペースなど、利便性の高い乗り物として広く普及していることから、自動二輪車駐輪場の整備について、関係機関と調整の上、実施可能なものについては早急に対応していきたい。

②今年度に策定予定の那覇

平成十二年度から平成二十年度までの申し立て件数は後見のみ四件である。

三、バスケットボールリングは、ボールの跳ねる音など音の苦情が多く、既存公園での新たな設置の予定はない。これから整備予定の公園については、ワークシヨップ等を開催し、地域の意見を踏まえ、検討していきたい。

市交通基本計画の中で、公共交通・徒歩・二輪車等による移動しやすい環境づくりの検討とあわせて、公共及び民間施設における自動二輪車駐車場の整備、自動車駐車場への自動二輪車の収容、街角駐車場導入等についても、安全性や快適性、環境問題など総合的な観点で検討し、関係機関と調整の上、整備方針を示していきたい。

③自動二輪車のため



▲歩道を狭める違法駐輪

グアム移転協定問題について

座覇 政為



グアム移転協定について伺う。

①沖縄の米海兵隊グアム移転協定が国会にて承認されたが、沖縄の負担軽減になるのか伺う。

②日本の米軍経費負担を国

③米海兵隊をグアムに移した場合、実働部隊を宜野湾市街地にある普天間飛行場から名護市のキャンプシュワブに移設して駐留するとうが、海兵隊定員のうち、何千人削減するのか、国会審議の内容をふまえて伺う。

■市長・関係部長

①在沖米海兵隊のグアム移転が実現されるのであれば、基地の大幅な負担軽減につながっていくと思われるので期待したい。

②米軍再編に関する日本政府の話し合いが地元の頭越しに進められてきたことは大変遺憾であり、政府はこのような強引な手法を改め、真摯に県民の意見を受け止め、かつ十分な説明責任を果たしていくべき必要がある。移転経費の日本側負担については、国民の理解が得られる範囲に留めるべきである。

③「再編実施のためのロードマップ」によると八千人がグアムに移転するとされ

清水 磨男



育児・教育行政について

民主党

育児・教育行政について伺う。

①預かり保育について市内の公立幼稚園の実施数及び実施予定数、また残りの幼稚園はどうする予定なのか。

②発達障がい者への支援について、具体的な政策（認可外保育園での受入促進、特別支援ヘルパーの拡大、特別支援学校的那覇市内誘致等）は既存の療育センター以外に予定されているのか。

①平成二十一年度現在公立幼稚園三十六園中、二十四園で預かり保育を実施しており、平成二十二年

①平成二十一年度現在公立幼稚園三十六園中、二十四園で預かり保育を実施しており、平成二十二年



▲預かり保育の子どもたち

グアム移転協定の主な内容

海兵隊約8000人のグアムへの移転

移転のための費用28億ドルを限度とした資金を提供

キャンプシュワブ

普天間飛行場



手話通訳講座の継続について



■知念 博
(自民・無所属連合)

傍聴希望の聴覚障がい者の為「那覇市議会手話通訳実施要綱」が全会一致で承認され、今議会から初めて通訳者が議場に入ることとなった。

那覇市は手話奉仕員養成講座を再開及び継続すべきである。当局及び市長の見解を伺う。

□市長・関係部長

手話奉仕員養成講座については、平成十五年度まで

バリアフリーの取り組み



■宮平のり子
(社連合)

一、平成十八年に「バリアフリー新法」が施行されたが、那覇市の急務であるバリアフリー化の取り組みについて伺う。

二、三原大石通りの信号灯設置はいつ頃になるか伺う。

□関係部長

一、今年度は「福祉のまちづくり推進員」が各種イベ

奥武山野球場の整備について



■宮里光雄
(自民・無所属連合)

一、奥武山野球場について伺う。

①建設工事の進捗状況及び緑化計画について
②ネーミングライツ（命名権）について
二、平成二十一年度の国の補正予算における地域活性化経済危機対策臨時交付金の用途を伺う。

□関係部長

一、①平成二十一年五月末現在の進捗状況は、本体野球場が約八〇％で、事業全

保育所待機児童について



■屋良栄作
(自民・無所属連合)

一、待機児童の数、解消するための施策及び必要な概算額を伺う。

二、秋田県との教員相互派遣事業の成果を伺う。

□関係部長

一、待機児童数は、四月一日現在で二百三人である。待機児童解消の施策としては、認可保育園の創設、分園の設置や既存園の定員拡大等を講じ、努力していきたい。

必要な概算額として、保

にぎわい広場の現状と今後に向けて



■糸数昌洋
(公明党)

一、にぎわい広場の活用について、現状と課題を伺う。

二、松尾一丁目のバイク駐

輪対策について伺う。

□関係部長

一、にぎわい広場は中心商店街へ多くの人々を呼び込む空間として整備されたが、国際通りや第一牧志公設市場周辺から離れていることもあり、にぎわいが十分でない状況にある。

しかしながら、この一、二年は周辺通り会やNPO等が地域を巻き込んだイベントを開催するなど、手ご

県のカジノ・エンターテイメント構想



■大城春吉
(無所属)

沖縄の地理的条件を生かした経済振興や雇用創出・観光等の観点から、カジノ導入について伺う。

□関係部長

県は、平成十九年度にカジノ・エンターテイメント検討委員会を設置し、課題、対応の検討を終え、市町村へ報告を行うとのことである。

同構想は、沖縄経済の大きな可能性を秘めているが、開発と投資、法整備など、実現に向けてクリアすべき基本条件が少なからずある。本市としては、県の基本戦略や国の対応姿勢、市民・県民の意見、専門家の議論等も見極めた上で、対応していきたい。

ヒブワクチン等接種の公的援助



■前田千尋
(日本共産党)

一、細菌性髄膜炎ワクチン（ヒブワクチン）の接種の公的援助について伺う。

二、肺炎球菌ワクチンの接種の公的援助について伺う。

□関係部長

一、細菌性髄膜炎は、かぜなどと症状が似ており、早期診断の難しい病気である。ヒブワクチンの効用につ

たえを感じている。

今後ともさらなるにぎわいの工夫に努めていきたい。

二、松尾一丁目のバイク駐輪対策については、現場を確認したところ、多数のバイク駐輪が確認された。

当該地域は狭い道路であり、地域の交通安全面も考慮して、那覇警察署に対し駐車禁止標識の設置等の対策について要請をしたい。

識名真地線の拡張整備について



■翁長俊英
(公明党)

一、識名真地線（県道二二二号線）の拡張整備について「早期整備を求める要請書」を提出したが、進捗状況と取り組みを伺う。

二、真地地域の下水道の未整備地域の取り組みについて伺う。

□関係部長

一、上間入口バス停付近から識名交差点までの区間の事業認可を取得し、測量・実施設計を行い、平成二十年度は、関係権利者及

「なは市民大学」について



■亀島賢二郎
(自民・無所属連合)

一、栄町市場アーケード通り等での「なは市民大学」は協働のまちづくりの原点と思う。地域の反応を伺う。

二、大麻・薬物乱用問題について小中学校生への取り組みを伺う。

□市長・関係部長

一、栄町市場アーケード通りでの開催は準備段階から地域と連携が図られた。受講生の出席状況も良好で、質疑応答も活発に行わ

る。薬物を含めた問題行動等の未然防止及び健全育成の取り組みとして、全中学校区に市民協働による旗頭隊の結成や「早くおうちへ帰ろうGO家（ゴーヤ）運動」の提唱などを行っている。

肺炎球菌が原因といわれており、ワクチンの効果は認識している。

公費助成は先進市の取り

組み等詳細分析を行い、関係課との調整、財政状況等を勘案し検討したい。

市議会だよりと会議録は、那覇市議会ホームページで見ることができます。
なお、6月定例会の会議録は、8月下旬に発行予定です。

那覇市歌について



■ 與儀 實司
(自民・無所属連合)

那覇市歌について伺う。
①いつ頃制定されたか、市歌を制定した趣旨、目的について
②市民の皆様に対する普及活動はどのように行われているか。

した当時の趣旨や目的など、現在では正確なことはわかっていない。
②市民への普及活動については、毎週土曜日のラジオ広報番組「那覇市民の時間」のオープニング曲及びエンディング曲に使用している。

関係部長

①現在的那覇市歌については、昭和四年頃の制定とされているが、戦前の資料が戦災で失われたため、制定

市役所本庁舎では、午前と午後の業務開始時の庁内放送に使用しており、今後とも様々な機会をとらえて市歌についての広報を検討していきたい。

国際都市「なは」建設に向けて



■ 洲 鎌 忠
(自由民主党・市民の会)

国際都市「なは」建設に向けて、若狭一帯の都市計画について見解を求める。

関係部長

若狭地区は、現在、都市計画道路松山線の拡幅事業が進められており、また、周辺部では、那覇港関連の事業として、大型旅客船バースが今年夏の暫定供用開始に向けて事業を進めているほか、那覇西道路が那覇空港から若狭までの間で事

バス路線の改善



■ 我如古 一郎
(日本共産党)

上間・識名や繁多川地域の住民から、バス路線の變更に伴って、開南や牧志に直接向かうバスがなくなり、非常に不便であるとの声が

ある。対策を伺う。

関係部長

上間・識名・繁多川地域と開南・牧志地域を結ぶ路線バスは、那覇バス株式会社平成十八年に三重城から南風原町新川に営業所が移転したことに伴い、循環型路線から二系統の路線に

国保税減免について



■ 古堅 茂治
(日本共産党)

国保税減免について伺う。
①本市は国保税の減免で失業者の雇用保険の失業給付を収入に加算しているが、県内で加算していない自治体数を伺う。
②国保の減免につき厚生労働省通達が二回もだされ、本員も二月定例会代表質問で失業給付を国保減免の際の収入に加算しないよう求めている。直ちに改善すべきではないか。

変更されている。そのため上間・識名地域から牧志方面へ、また、繁多川・松川地域から開南方面には直接行けなくなっている。
同地域間を結ぶ路線は、本市として必要性を感じることから今後もバス事業者と調整していきたい。

関係部長

①去る三月に県内十市を調査したところ、沖縄市、浦添市を含む四市が減免時に雇用保険の失業給付金を収入として認定していない。
②厚生労働省通知において、離職者の状況を総合的に勘案の上、必要に応じて分割納付や徴収猶予、減免等を推進するよう示されており、昨今の深刻な景気悪化、再就職難の状況を踏まえ、失業時における国保税減免時の失業給付金の取り扱いについて検討を重ねているところである。

那覇空港の滑走路増設計画



■ 平良 識子
(社社連合)

一、那覇空港の滑走路増設計画について、現在は自衛隊も使用している空港が民間専用化された状況も勘案して検証を行ったのか伺う。
二、おもしろまち一丁目の市有地について、地域再生協議会での協議項目の決定権はどこにあるのか伺う。

関係部長

一、那覇空港の滑走路増設計画について国と県が行った調査結果は、現在の空港は夏場を中心に航空旅客需

公園管理について



■ 久高 友弘
(自由民主党・市民の会)

小緑すみれ児童公園で小学校一年生が、木製複合機具のすべり棒をつかみ損ねて落下し、両手骨折の大けがをした事故について、被害者に対する当局の対応、事故に対する保険会社の対応はどうなっているか伺う。

関係部長

事故の翌々日にけがをした子供の父親から連絡があり、その日に現場にて両親

銘苅小学校区の横断歩道橋設置について



■ 唐真 弘安
(自由民主党・市民の会)

銘苅小学校区の通学路で横断歩道橋が絶対的に必要などところがあるが、当局は認識しているか、ここで交通事故はどのくらい発生しているか、横断歩道橋設置の見通しはどうか伺う。

関係部長

指摘の通学路は、旧東江メガネ店前と認識している。当該歩道橋については、平成十七年に所管の県南部土木事務所へ要請を行った

大規模学童クラブ補助の打ち切りについて



■ 清水 磨男
(民主党)

一、国の大規模学童クラブ支援の打ち切りが迫っているが、那覇市の具体的な対策を伺う。
二、観光大使について伺う。

とけがをした本人に面会し、事故の内容とけがの状態を伺った。その後、保険の適用について保険会社及び顧問弁護士と相談を行い、その結果、今回の事故については損害賠償保険の適用が難しいことをけがをした子供の父親に伝えている。

関係部長

今回の公園の遊具等の事故に係る賠償責任については再度、管理、瑕疵について、保険会社並びに弁護士とも相談を行い、けがをした子供の立場も考慮し、対応をしたい。

が、歩道橋設置の基準以下として、当時としては設置は厳しい状況であった。
歩道橋は、体の不自由な方や高齢の方が利用しづらい等の問題が指摘されているが、現在の押しボタン式信号機が設置された横断歩道を確保した上で、歩道橋の設置が可能か南部土木事務所に改めて確認、要請したいと考えている。

当該地点での交通事故については、那覇署によると五月三十一日現在、人身事故は発生していないとのことである。

関係部長

①観光大使制度について
②観光大使について、県内外スポーツ選手等に委嘱する考えはないか。

関係部長

一、四月一日現在、七十一人以上の大規模児童クラブは、安謝、泊、城東児童クラブの三カ所である。

環境衛生事業としての害虫駆除について



■ 山内 盛三
(自民・無所属連合)

害虫駆除について伺う。
①取り組みの変遷について
②地域での害虫駆除は自治会活動の一環として行っているが、事故やトラブルはないか。
安全管理面から平日に市側と地域の協働で実施はできないか。

大規模学童クラブの解消策として、平成二十一年度に分割の前段である施設整備予算を確保し、場所や整備方法を当該児童クラブと調整しているところである。
二、①観光大使制度については、那覇市観光大使設置要綱に基づき、現在は十七

等を廃止している。
本市においても、平成十七年度以降は定期的な薬剤散布は廃止しており、平成二十年度は、重点地域の薬剤散布、苦情の訴え等による薬剤散布や指導を行っている。
②自治会へ噴霧器の貸し出し及び薬品の支給を行っているが、その際には薬品等の取扱い資料を配布し、注意事項を十分に説明しており、事故やトラブルはない。

薬剤散布を平日に実施することについては、上下水道局とも調整の上、積極的に対応したい。

①国においては平成十二年に伝染病予防法の廃止があり、平成十五年には住宅地における定期的な薬剤散布

都市計画における繁多川松川線の調整状況



■ 玉城 仁章
(そうぞう)

一、繁多川松川線の都市計画決定について調整状況を伺う。
二、栄町の再開発について伺う。

関係部長

一、繁多川交差点から松川交差点までの狭い道路は、都市計画決定に向けて道路管理者、河川管理者、公安委員会、バス協会などの関係機関との協議を進めてきた。現在は県の都市計画・モ

ノレール課との調整において、事業化の時期を明確にすること及び事業採択の要件である費用対効果の検証が求められていることから、関係部署と協議中である。都市計画決定は今年度中に予定している。

二、栄町は、市場商店街振興組合が主催するイベントなど活性化への積極的な取り組みにより、賑わいを取り戻してきている。
今後は栄町の独特な個性を活かした魅力あるまちづくりに向けて、関係者と協働で取り組んでいきたい。

学校給食費の値上げの検討状況



■玉城 彰
(民主党)

一、学校給食費について、物価上昇による値上げが検討されているが、現在の状況を伺う。

二、沖縄都市モノレール沿線から外れた地域住民の公共交通アクセスについて見解を伺う。

関係部長

一、本年一月に学校給食費検討委員会を設置し、これまで三回開催して議論を重ねてきたが結論には至らず、

エコポイント制度について



■座覇政為
(そうぞう)

①エコポイント導入による国、県、那覇市のCO2削減目標、もしくは削減試算はどうなっているのか。

②買い替え促進で使用できる家電が「ごみ」にならない。廃棄物削減策はどうなっているのか。

③交換できる商品について

関係部長

①国の実施事業であり、国から詳細が示されていないことから、現時点では本市の具体的目標設定及び県、

ヒブワクチンの公費助成を望む



■喜舎場盛三
(公明党)

一、乳幼児を重い細菌性髄膜炎から守るHibヒブワクチンの任意接種費用

今後とも慎重に審議していく予定である。牛乳価格が昨年度から十三%上昇する等、依然として厳しい状況にあるので、価格動向を注視し、実施時期や適正価格を検討していきたい。

二、今年度策定予定の那覇市交通基本計画の中で、コミュニティバスの検証結果も踏まえ、市全域のバス路線や多様な移動手段について検討し、バス事業者や関係機関と連携を図りながらバスやモノレール等による公共交通ネットワークを構築したい。

本市のCO2削減の試算はしていない。

②エコポイント対象の商品を買い替えて廃棄する場合、家電リサイクル法により民間回収ルートに乗せて適正に処理することになり、本市にごみとして搬入されることはない。

エコポイントの交換の際に生じるごみについては今後の状況の推移をみながら適性処理されるよう周知を図っていききたい。

③省エネ、環境配慮に優れた商品、商品券、プリペイドカード等、地域振興に資するものを国が選定する。

関係部長

一、国内では昨年十二月か

ら市町村による公費助成が開始され、五月現在、約二十の市町村が実施している。ヒブワクチンの定期接種化に関しては、厚労省の最終的な結論がまだでておらず、今後とも国や他自治体の状況をふまえ検討したい。

二、住宅地に隣接した森の一部に多目的広場、ゲート

ゆとりある教育環境を



■多和田 栄子
(社社連合)

①預かり保育の指導員の出勤時間を二時間早めて欲しいとの相談がある。幼稚園教員の厳しい勤務状況の緩和が図れないか。

②幼稚園の一学級三十五人数への引き下げ取り組みと、預かり保育の定数引き下げの検討を伺う。

関係部長

①預かり保育指導員は実施二十四園に二人ずつ配置しており、勤務時間は午後二

虎瀬公園整備計画について



■大浜 安史
(公明党)

一、虎瀬公園整備について伺う。

①公園整備計画の進捗状況

②清掃管理について

二、首里崎山町、首里赤田町の地下水の保全・活用について伺う。

関係部長

一、①平成二十年度末までの進捗率は事業費ベースで約一八%となっている。今後は、昨年度策定した整備計画案に基づき、実施

ボール場、駐車場の整備を予定しており、周回性の向上の観点から東側の園路整備も検討したい。

多目的広場へのトイレ設置については、下水道の接続が困難であったため、利便度を考慮し、川の上流から花見橋付近にトイレを移設した経緯がある。

時から七時までの五時間勤務である。繁忙期については一時間延長しており、可能な限り対応している。いろいろな状況等を踏まえて今後とも対応していきたい。

②幼稚園の定数については文科省の示す「二学級三十五人以下」という幼稚園設置基準に基づき、編成を行っている。国の動向に合わせながら、学級規模のあり方について引き続き検討していきたい。

預かり保育の定数は五十人であるが、引き下げについては預かり保育のニーズが高く、検討していない。

設計、本公園の整備を行っていく予定である。

②赤平町自治会と管理協定を締結し、トイレ及び公園内の清掃、草刈除草、日常の遊具点検等をお願いしている。

二、本市では、雨水貯留・浸透への補助に加え、平成十七年度からは井戸水の利用施設についても補助の対象としている。

今後も限りある水資源の有効利用、地下水の涵養推進を図るため、雨水・井戸水活用の啓発に努めていきたい。

今後は、昨年度策定した整備計画案に基づき、実施

生活保護行政について



■大城朝助
(日本共産党)

生活保護受給者やその子ども達が、病院の窓口で肩身の狭い思いをしないように生活保護受給者の医療券を改善するべきではないか。

関係部長

本市での医療券の交付方法については、医療機関、調剤薬局からの電話・FAXの依頼による郵送と保護課窓口での直接交付の二つの方法がある。

平成二十一年三月の医療

自衛隊基地の全面撤去を望む



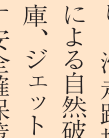
■湧川朝渉
(日本共産党)

那覇空港の民間専用化について伺う。

①那覇空港面積と自衛隊基地の面積及び占有率

②自衛隊基地撤去こそが空港能力の需要に対応可能となり、滑走路拡張の沖合展開による自然破壊を防ぎ、弾薬庫、ジェット燃料施設をなくす安全確保策ではないか。

学童保育をめぐる環境整備



■比嘉瑞己
(日本共産党)

学童保育について伺う。

①学校敷地内の施設整備及び大規模学童クラブ問題解決の進捗状況を伺う。

②更に与儀児童クラブの施

学童保育をめぐる環境整備



■比嘉瑞己
(日本共産党)

設計、本公園の整備を行っていく予定である。

②赤平町自治会と管理協定を締結し、トイレ及び公園内の清掃、草刈除草、日常の遊具点検等をお願いしている。

二、本市では、雨水貯留・浸透への補助に加え、平成十七年度からは井戸水の利用施設についても補助の対象としている。

券交付状況は、郵送依頼による交付枚数が一万五千三百九十九枚で、割合は九〇・三%、本人又は家族へ直接交付した枚数は一千六百六十六枚で、割合は九・七%となっている。

生活保護受給者やその子ども達が肩身の狭い思いをしないようにとのことについては、本人又は家族から担当ケースワーカーへ病院受診の連絡をした上で、医療券を病院へ郵送する方法もある。

医療券の様式については、生活保護法に基づいた全国統一の様式となっている。

三 ha、そのうち航空自衛隊基地の占有面積は二三・三 haで、占有率は四〇・五%となる。

②那覇空港は過密化の状態にあり、需要予測から二〇三〇年の夏場のピーク時に空港能力の限界に達すると予測されている。

十一回に及ぶ議会の議決から、民間専用化が望ましいとの判断を十分承知しているが、現実には自衛隊撤去は困難な状況にあり、沖合展開による滑走路の増設が民間専用化の可能性を含むと考える。

て、余裕教室の活用、校舎改築時の併設等、校内敷地へのクラブ室建設を推進することとしている。

七十一人以上の大規模児童クラブは三カ所あり、分割の為の予算を本年度確保するとともに、「安心子ども基金」の平成二十二年度活用を県に要望した。

②与儀幼稚園は老朽化による幼稚園改築計画の十カ所に含まれており、今後校内敷地の状況等を調査し、改築の際に検討対応していきたいと考えている。

電子投票について伺う



■仲松 寛
(自民・無所属連合)

①全国の自治体において電子投票を導入している自治体は何か所あるか伺う。

②電子投票の利点及び課題について伺う。

選挙管理委員会委員長

①電子投票制度の導入に関する法律が平成十四年施行され、地方公共団体が条例を定め選挙を電子投票で行うことができるようになった。これまでに、岡山県新見市をはじめ、全国で

自転車通行環境整備について



■金城 徹
(自民・無所属連合)

本市は、自転車通行環境整備のモデル地区に国から指定されているが、国道、県道の整備状況及び本市の取り組みについて伺う。

関係部長

自転車通行環境モデル地区については、平成二十年一月に赤嶺・壺川地区が指定され、国道三三一号、国道三三九号那覇東バイパス、県道那覇内環状線及び県道七号線などの路線において、

も基金」の平成二十二年度活用を県に要望した。

②与儀幼稚園は老朽化による幼稚園改築計画の十カ所に含まれており、今後校内敷地の状況等を調査し、改築の際に検討対応していきたいと考えている。

八団体が導入している。

②電子投票の利点としては、開票が迅速になり、選挙結果を迅速かつ正確に知ることができるとのこと。誤記や他事記載がなくなり無効票がなくなる等である。

課題としては、電子機器に対する信頼性、操作に不慣れな高齢者等への対応等いろいろ挙げられる。特に大きな課題は、地方公共団体の議員及び長の選挙に限られ、国政選挙はできないため、効率的でなく有権者に混乱を生じさせかねない問題等がある。

今年度七月中には工事に着手し、今年度内に整備完了予定とのことである。

本市の今後の取り組みとしては、今年度策定予定の那覇市交通基本計画の中で整備指針を示したいと考えており、それをもとに、当該モデル地区と面的、有機的な自転車ネットワークが構築できるよう整備を行っていききたい。

また、那覇市全域についても、それぞれの地域特性も踏まえ、本市独自の自転車走行空間のスタイルを構築していきたい。

那覇市議会を傍聴しよう。

6月定例会 審議結果の一覧

事件番号	件 名	議 決 結 果
議 案 第64号	那覇市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について ※議員提出議案	原案可決
決議案 第 1 号	北朝鮮の地下核実験実施に対する抗議決議	〃
議 案 第58号	那覇市監査委員の選任について	同 意
議 案 第59号	那覇市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議 案 第60号	那覇市行政財産使用料条例の一部を改正する条例制定について	〃
議 案 第61号	那覇市税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（賛成多数）
議 案 第62号	平成21年度那覇市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議 案 第63号	財産の処分について（久場川市営住宅活用用地第1期分）	同 意
諮 問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〃
陳 情 第179号	おもろまち自治会区域の細分化について	採 択
陳 情 第183号	那覇市の健康寿命延伸のため、学校給食に安全安心な食材の使用促進に関することについて	〃

北朝鮮の地下核実験実施に対する抗議決議

5月25日、北朝鮮は2006年10月以来、2度目の地下核実験を行った。

このことは、国連決議や六者会合共同声明、さらには日朝平壤宣言に明確に違反するものであり、度重なる核実験は核兵器不拡散条約体制を空洞化させるものである。

また、この暴挙は我が国のみならず、北東アジア及び国際社会の平和と安全を著しく脅かすものであり、世界平和を願う人々に対する重大な挑戦である。

特に世界で唯一の被爆国である日本国民として、この核実験は断じて容認できるものではない。

よって当市議会は、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現を希求する立場から、人類の生存をも脅かす北朝鮮の核実験に対して断固抗議するとともに、北朝鮮が直ちにすべての核兵器及び核計画を放棄することを強く要求する。

以上、決議する。

平成21年（2009年）6月11日

那 覇 市 議 会

あて先
朝鮮民主主義人民共和国 国防委員会委員長

本市議会に手話通訳



本市議会では6月定例会から傍聴席での手話通訳が導入されました。県内自治体で要綱を定めて制度化したのは本市議会が初めてであり、6月9日の本会議（個人質問）において、通訳者2人が交代で質疑の内容を伝えました。傍聴席に足を運んだ聴覚障がいの方々は、通訳を介して熱心に市当局と議員のやり取りの様子に見入っていました。

本制度は、聴覚障がい者に対して通訳を行うことにより、これまで以上に開かれた議会を目指すものであります。

6月定例会の人事案件

■那覇市監査委員の選任
平成21年6月24日付けで任期満了となる宮里善博氏が再任同意されました。

■人権擁護委員候補者の同意
平成21年9月30日で任期満了となる委員の後任として、下記の方々の推薦に同意しました。（敬称略）

<再 推 薦>岸本孝一、砂辺長吉、上原廣保、上運天洋子、赤嶺健範
<新たな推薦>下門美恵子、内原恒善

建設常任委員会現場調査

建設常任委員会（瀬長清委員長）は、四月十七日に、繁多川自治会（波平元維会長）と繁多川地域活性化推進会（石川清達会長）から提出された陳情「繁多川二丁目の火災危険区域への防災道路の整備について」の陳情審査を行いました。

◆四月臨時会（四月二十八日 会期一日間）
この臨時会では、市長から那覇市一般会計補正予算案（三千六百七十二万四千円増額）等三件の議案と報告三件が提出されました。
専決処分の承認（那覇市税条例等の一部改正）について、比嘉瑞己議員から、「株主優遇税制は廃止して市民の暮らしを守る抜本的な税制度改革を求める」との反対討論がありました。
また、専決処分の承認（那覇市国民健康保険税条例の一部改正）について、我如古一郎議員から、「市民の負担が増加するので認めることはできない」との反対討論がありました。
採決の結果、いずれも賛成多数で承認され、一般会計補正予算案については全会一致で可決されました。

◆五月臨時会（五月十八日 会期一日間）

この臨時会では、市長から市税条例の一部改正議案等六件の議案と報告二件が提出されました。
この中で、那覇市国民健康保険事業特別会計と那覇市老人保険特別会計については、平成二十年度分の決算見込みで歳入不足が生じたことにより、その不足額を補てんするため、今年度予算から繰上充用するための補正予算でした。
また、建築基準法の改正に伴い、既に可決された識名市営住宅建替工事等三件の建替工事について、工事請負変更契約をするものでした。
採決の結果、全ての議案が全会一致で可決・同意されました。

手 話 通 訳 申 請 書

平成 年 月 日

那覇市議会議長 様

住所：

申請者（本人・代理人）

氏名：

（電話：

（FAX：

本会議を傍聴したいので、次のとおり手話通訳を申請します。

傍聴予定日	平成 年 月 日（ 曜日）
傍聴予定時間	午前 時 分 ～ 午前 時 分 午後 時 分 ～ 午後 時 分
手話通訳を希望する傍聴者数	人
連絡方法 ※確実に連絡のとれる連絡先をご記入ください。	電話番号 FAX番号

※この申請書は1日を単位として作成し、原則、傍聴予定日の3日前（閉庁日を除く。）までに提出してください。
また、電話、FAXによる申請も可能です。
なお、通訳の手配の都合がつかない場合は、ご連絡いたします。

【申請書の提出先】
〒900-8585 沖縄県那覇市泉崎1丁目1番1号 那覇市議会事務局
議事管理課
電話：098-862-8153 FAX：098-862-8296

県産品の優先使用を議会に要請

去る七月七日、（社）沖縄県工業連合会等の県内五団体が、県産品の優先使用について安慶田光男議長に要請に訪れました。県産品奨励運動は、県産品の需要拡大で県内企業の育成強化等を図るための事業です。

要請書を受け取った安慶田議長は、「那覇市議会としても県産品の愛用について積極的に協力したい」と述べました。



市政功労者表彰

去る5月20日の市制施行記念日の記念式典において、市議会関係から次の方々が市政功労者として表彰されました。

久高友弘 議員 安里仁愛 元議員
大城春吉 議員 仲本安一 元議員
外間久子 元議員

全国市議会議長会表彰

去る5月27日開催の全国市議会議長会総会において、次の議員に対し表彰及び感謝状の授与がありました。

議員在職15年以上 玉城仁章 議員 洲鎌 忠 議員
感謝状 安慶田光男 議長

行政視察の受け入れ

3022 日日	26 日	1312 日日	24 日	2221 日日	179 日日	1 日
豊田市議会	由布市議会	松本市議会	三田市議会	いわき市議会	岡崎市議会	長崎市議会
6 7 5 人 人 人	4 7 4 8 人 人 人 人	2 4 7 9 12 17 7 9 人 人 人 人 人 人 人 人				

再生紙及び大豆インクを使用しています。